

## 重点課題 1

## 働きがいにつながる環境づくり

2030年  
目標

## 働く人の生産性向上と創造性発揮を支援するソリューション・サービスの提供による、組織と社会のイノベーション創出への貢献

「コミュニケーションの革新」の提供を通じて、人の創造性を発揮する働き方の実現を目指します。例えば、複合機を通して情報をクラウドとシームレスにつなげることで、業務プロセスを自動化し、抜本的に生産性を改善します。また、これまで培ってきた自然言語処理や画像認識など独自の先進テクノロジー、AIやビッグデータ解析等を駆使して、価値ある情報を抽出・活用することにより、社内外共に、従来の「働き方改革」を超え、知的創造性を発揮する環境を構築して人々の働きがいを高め、組織や社会のイノベーション創出に貢献していきます。

2018年度  
の活動

## 【目標】自社の働き方変革の取り組み

- 社員1人当たりの所定外労働時間を2014年度比2割減 (FF)
- 時間外労働の上限値見直しや長時間労働撲滅に向けた経営主導の取り組みなど、従業員の健康をより考慮した施策の実施 (FF、FX)
- スタッフ系、及び営業系従業員にモバイルPCを配布し、効率的な働き方を推進 (FF、FX)
- RPA(ロボットによる業務自動化)の推進やBI (Business Intelligence) ツールの活用(職場での活用、新入社員研修での導入)など、ICTを活用した業務効率化 (FF)
- 効率的な働き方に関する全役職者向け管理職セミナーの実施 (FF)
- 全社改革プロジェクトにて、業務プロセス改革や販売の強化/効率化などを推進 (FX)
- リモートワーク制度や育児介護向け在宅勤務制度の拡充(職種、場所など利用条件の緩和)に向けた準備 (2019年4月導入) (FX)



ITツールを活用した働き方変革を促進。写真は「WSI働き方の変革×ITツールフェスタ」の様子

## 【目標】お客様の働き方変革を支援する取り組み

- 「Smart Work Innovation※」を具現化するサービス・ソリューションの提供 (FX)
- 横浜市と「イノベーション都市・横浜」の実現を目指して連携協定を締結。働き方改革の促進に向けた実証実験などを実施 (FX)

※Smart Work Innovation(スマートワーク・イノベーション):富士ゼロックスの価値提供戦略。お客様の働き方変革を支援する、AI及びIoT・IoT技術を活用したソリューション・サービスを展開  
FF:富士フィルム FX:富士ゼロックス

今後の  
活動&目標

- 全従業員が最新のITを駆使できるよう、育成・支援し、働き方変革を推進 (FF)
- 従業員が生産性高く健全に働ける環境整備の継続 (FX)
- お客様の働き方変革を支援するための、ソリューション・サービスをグローバルで提供 (FX)

富士フィルムグループは、自社の働き方変革をベースに、お客様の働き方変革につながるソリューション・サービスを提供することで、社会のイノベーション創出への貢献を目指しています。そのためにも、まずは自社の多様な従業員一人ひとりが自分の強みを持ち、能力を最大限に発揮し、社内外のステークホルダーと連携しながら、効率的な

働き方で成果を出すことを重視し、グループ全体での環境整備や、教育・研修にも力を入れています。

2018年度、自社の働き方変革については、富士フィルム・富士ゼロックスとともに、所定外労働時間のより厳格な管理や、モバイルPCの全社配布などにより、効率的な働き方の推進に取り組みました。また、各職場での効果的な